

本願寺駅通見学ツアーを開催しました

10/20

本願寺駅通見学ツアーを開催しました。参加者は見学を通し、昔の沼田に思いを馳せました。本願寺駅通は沼田の開拓がはじまったのと同じ明治27年に建てられました。

駅通は、開拓期の北海道各所に建てられ、現在でいうところの「旅館・駅・郵便局」の役割を果たした施設です。全盛期には道内247カ所にありましたが、現存するのはわずかに8カ所にとどまります。沼田の本願寺駅通は、その中でも珍しい2階建ての建物で、旧態を残す貴重なものとして、北海道の文化財に指定されています。

参加者は、展示解説を聞きながら古い道具を興味深そうに眺めたり、当時のエピソードを聞く中で、本願寺駅通が果たした役割の重要性を感じ取ったようでした。参加者からは、「昔はどここの家にもあったが今はほとんど見なくなった」「ここに一度宿泊する体験をしたい」などといった声が聞かれました。



ヌマタネズミルカが北海道天然記念物に指定！

10/24

ヌマタネズミルカ化石が北海道の天然記念物に指定されました。化石の北海道天然記念物指定は、タキカワカイギュウ化石（滝川市）、ホベツアラキリュウ化石（むかわ町）に続き3例目です。

ヌマタネズミルカ化石は1985年に、当時秩父別中学校の故山下茂教諭によって発見され、沼田の化石研究の契機になりました。今回指定を受けた理由を大まかに3つ紹介します。

①全身がほぼ完全な状態で発掘された！

動物は死んだあと、他の動物に食べられたり、自然環境の影響で骨がバラバラになり、化石として残る部位はごく一部なのが普通です。その点、ほぼ完全な形で発見されるのは奇跡的な事です。

②日本初のネズミルカ科の新属・新種の化石！

現在生息するネズミルカとは、古い時代に枝分かれしたグループに属しており、ネズミルカの進化を探る上で重要な資料です。

③町おこしに活用されている！

この化石が発見されたことにより、沼田の化石研究がスタートしました。また、化石館の設立、絵本の作成、町民による化石ミュージカルの上演など、化石が地元で愛され、町おこしに活用されている点も評価の対象になりました。



ヌマタネズミルカ化石の復元骨格は、ほろしん温泉にて特別展示中です。ぜひご覧ください。

お問い合わせ … 沼田町教育委員会 (TEL 35-2132)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>

